

富津市環境審議会 会議録

1 会議の名称	令和5年度第8回富津市環境審議会
2 開催日時	令和6年2月6日（火） 午後2時30分～午後3時30分
3 開催場所	富津市役所本庁舎5階 504会議室
4 審議等事項	議題 (1) 一般国道127号富津館山道路（富浦インターチェンジ～富津竹岡インターチェンジ）環境影響評価準備書に対する市長意見について（諮問） (2) 富津市ゼロカーボンシティ宣言書（案）に対する答申案について
5 出席者名	委員（10名） 福原敏夫、平野明彦、関努、三富敏史、渡辺純一、粕谷達郎、磯貝秀樹、武田有、吉住敏彦、兔原剛史 説明員 千葉県県土整備部 都市計画課 副課長 新井悟 都市計画班 副主査 和氣優太 道路計画課高速道対策・館山道促進班 班長 河原佳武、 副主査 鈴木大悟、副主査 水野真靖 日本工営株式会社 基盤技術事業本部 地球環境事業部 環境部 城本太郎、東尚之、池本久利、小川慎之亮 応用地質株式会社 流域・砂防事業部 深部地質・水資源部 富森さとし 富津市長 高橋恭市 市民部長 木村美文 関係職員 都市政策課長 義崎哲也、建設政策係長 山田誠 事務局 環境保全課長 錦織和則、環境保全係長 桑田正和、 副主査 今村あゆみ、主事 柴田航
6 公開又は非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部非公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 非公開の理由	富津市情報公開条例第23条第 号に該当（理由）
8 傍聴人数	1人（定員5人）

9 所管課	市民部環境保全課環境保全係 電話 0439 (80) 1274
10 会議録（発言の内容）	別紙のとおり

令和5年度第8回富津市環境審議会 会議録

発 言 者	発 言 内 容
<p>事務局 桑田係長</p>	<p>それでは定刻となりましたので、はじめさせていただきます。</p> <p>委員の皆様におかれましては、大変ご多用の中、ご出席いただき、誠にありがとうございます。</p> <p>私は、本日の会議の進行を務めさせていただきます、市民部環境保全課の桑田と申します。どうぞよろしくお願い致します。</p> <p>それでは、会議を始めます前に、お手元の配布資料を確認させていただきます。</p> <p>まず、会議次第、委員名簿、座席表、資料1「一般国道127号富津館山道路（富浦インターチェンジ～富津竹岡インターチェンジ）環境影響評価準備書のあらまし」、事前配布させていただきました資料2「一般国道127号富津館山道路（富浦インターチェンジ～富津竹岡インターチェンジ）環境影響評価準備書【本編】及び【要約書】」、資料3「一般国道127号富津館山道路（富浦インターチェンジ～富津竹岡インターチェンジ）環境影響評価準備書に対する市長意見について（諮問）写し」、資料4「富津市ゼロカーボンシティ宣言書（案）について（答申）案」でございます。</p> <p>不足している資料等がありましたら、事務局よりお持ち致しますのでお声がけください。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>また、本日の議題でございます、一般国道127号富津館山道路に係る環境影響評価手続きにつきましては、実施主体である千葉県が、都市計画手続きと同時に進めております。この手続きにつきましては、市の総括窓口が都市政策課であるため、本日、義崎都市政策課長、山田建設政策係長が同席しております。</p> <p>ただいまから令和5年度第8回富津市環境審議会を開催させていただきます。</p> <p>まず初めに、本日の委員の出欠状況を報告させていただきます。出席委員10名、欠席委員5名でございます。</p> <p>従いまして、富津市環境審議会規則第5条第2項の規定により、半数以上のご出席をいただいておりますのでご報告申し上げます。</p> <p>なお、会議録作成のため録音させていただきますことをご了承願います。</p> <p>また、本環境審議会は、富津市情報公開条例第23条1項の規定により公開対象であります。本日の傍聴者は1名であることをここで報告いたします。</p> <p>傍聴の方をお願いいたします。先程事務局からお配りした傍聴証の内容を守り、係員の支持に従ってください。これに従わない場合には、ご退席いただくことがありますので、ご注意をお願いいたします。</p> <p>それでは、開会にあたりまして、平野会長にご挨拶をお願いいたします。</p>

平野会長	<p>今年度第8回目の環境審議会となります。</p> <p>委員の皆様方には、公私ご多忙の折、出席をいただきまして大変ありがとうございます。</p> <p>今日は大変大きな資料とともに案内をさせていただきました。この資料の説明には、千葉県県土整備部の皆様をはじめ多くの方々が出席していただいております。皆様の忌憚のない意見をお願いいたしまして、私からの挨拶に代えさせていただきます。どうかよろしく願いいたします。</p>
事務局 桑田係長	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、高橋市長からご挨拶を申し上げます。</p>
高橋市長	<p>改めまして令和5年度第8回富津市環境審議会の開催にあたりまして、ご挨拶を申し上げたいと思います。委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中本日の審議会にご出席をいただきまして誠にありがとうございます。本日の議題でございますが、議題1といたしまして、一般国道127号富津館山道路（富浦インターチェンジ～富津竹岡インターチェンジ）環境影響評価準備書に対する市長意見について（諮問）につきましては、現在、都市計画決定権者であります千葉県が、富津館山道路全線4車線化に向けて環境影響評価と都市計画手続きを並行して進めております。その手続きの一つといたしまして、現在、環境影響評価法に基づく準備書の縦覧が実施されておりますが、この度、千葉県から環境保全の見地からの市長意見が求められましたので、こののち諮問させていただきます、皆様のご意見を賜りたいと考えております。よろしく願いいたします。</p> <p>次に議題2でございます富津市ゼロカーボンシティ宣言書（案）につきましては、今回答申案をご協議いただきますので、皆様には忌憚のないご意見等を賜りますようお願い申し上げます。甚だ簡単ですが、会議冒頭の挨拶とさせていただきます。</p> <p>どうぞよろしく願いいたします。</p>
事務局 桑田係長	<p>それでは、これより会議に入ります。会議の議長は、富津市環境審議会規則第5条第1項の規定により、会長が議長となると規定されておりますので、平野会長、議長をお願いいたします。</p>
平野議長	<p>それでは、会議を始めさせていただきます。</p> <p>はじめに、事務局からの申し出により、本日の議題でございます一般国道127号富津館山道富津館山道路に係る環境影響評価手続きの実施主体である千葉県県土整備部職員の出席を許可しておりますので、ご了承願います。</p> <p>それでは、会議録署名委員を指名させていただきます。今回は、三富委員、吉住委員に、お願いいたします。</p> <p>それでは、次第にあります議題1「一般国道127号富津館山道路（富浦インターチェンジ～富津竹岡インターチェンジ）環境影響評価準備書に対する市長意見について（諮問）」を議題といたします。</p>

高橋市長	<p>はい、議長。 一般国道127号富津館山道路（富浦インターチェンジ～富津竹岡インターチェンジ）環境影響評価準備書に対する市長意見について諮問いたします。</p> <p style="text-align: center;">【諮問文を読み上げ、平野会長へ手交】</p>
平野議長	<p>ただいま、市長から諮問を受けました。 委員の皆様方のお手元にも、その写しがございますので、ご確認願います。</p>
事務局 桑田係長	<p>この後、第7回富津市環境審議会で提出させていただいた諮問に対する答申（案）の審議がございますので、ここで市長は退席とさせていただきます。</p>
高橋市長	<p>よろしく願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">【市長退席】</p>
平野議長	<p>それでは、当環境影響評価準備書の説明のため、実施主体である千葉県県土整備部職員に来ていただいておりますので、説明をお願いいたします。 それでは、説明の準備を行いますので、しばらくお待ちください。</p> <p style="text-align: center;">【スクリーン投影等確認】</p>
	<p>それでは準備が整いましたので、当環境影響評価準備書について説明をお願いいたします。</p>
千葉県県土 整備部職員	<p>私は千葉県県土整備部都市計画課副課長の新井と申します。本日は貴重なお時間ありがとうございます、よろしく申し上げます。まず説明に先立ちまして本日説明に参加させていただいております職員の自己紹介から始めさせていただきます。 都市計画班の和氣と申します。 道路計画課の班長の河原と申します。 鈴木と申します。 水野と申します。 日本工営株式会社の城本と申します。 東と申します。 池本と申します。 小川と申します。 応用地質株式会社の富森と申します。 以上のメンバーで本日は説明させていただきたいと思っております。今日説明させていただきます富津館山道路は、先程市町村の方からも少しご説明いただきました通り、富津館山道路の4車線化に向けまして、令和3</p>

千葉県県土整備部職員	<p>年7月から都市計画と環境アセスメントの手続きを進めているところでございます。先月1月26日から都市計画（案）と、本日ご説明させていただきます準備書について1ヶ月間縦覧に入っているところでございます。今日はその内容を説明させていただきます。準備書を簡単にご説明しますと、環境影響評価に関わる調査・予測・評価を行いまして、環境の保全に関する考え方をまとめたものとなっております。今日はパワーポイントなどを使わせていただきながら、なるべくわかりやすい説明に心がけさせていただきますので、どうぞよろしくお願いたします。説明は県の担当課であります道路計画課の方から説明いたします。よろしくお願いたします。</p>
	<p>【資料1に沿って説明】</p>
平野議長	<p>委員の皆様、何か、ご質疑、ご意見はございますか。</p>
吉住委員	<p>説明ありがとうございました。詳細設計の段階の問題かもしれませんが、先程建設発生土186万m^3と出ておりました。当然全体の発生土と盛土、切り盛りバランスを考えて設計が今後行われると思えますけれども、その中で前回の天羽トンネルのときにも発生いたしました、天然由来の砒素の問題、こういったものが事業区域内で処理をする場合は特段問題になりません。しかし、これを場外に排出するとなりますと適正な処理が求められるとこのように考えております。それで、詳細設計の段階で、外に持っていく余剰土といいましょうかその中に、天然由来のものがあつた場合にどのようなお考えをお持ちなのか、それともう一点、19.2kmの間には、小河川がいくつかございます。当然橋梁等のアバットの建設があります。そうになりましたときに河川断面等の縮小、そういったものは発生するのでしょうか。そうなりますとまたバックウォーター等の問題がございまして、いろんな安全上の問題もあるのではないだろうか。これは構造上の問題ですので、詳細設計の時に対応を十分取るだろうと思えますが、その考えがもしあればお聞かせいただければと思えます。</p>
千葉県県土整備部職員	<p>まず1点目汚染土壌の天然由来の話しかと思えますけれども、こちらの調査は全然出来ていないですけれども、事業の中で当然法律にのっとり処理をされると考えておりますので、こちらは事業化のときに合わせて検討されていくと思っております。もう一つ河川断面等の縮小があるのかというところですが、今のところ河川をふさぐような計画にはなっておりません。できるだけ河川の断面は保持したような形になるように計画を立てているというところでございます。</p>
武田委員	<p>あらましで言いますと8頁、地盤沈下が3ヶ所0.1mmから約6.7mmとなりますが、他の項目を見ますと基準に対して3ヶ所超過していましたが、地盤沈下の基準はないのでしょうか。</p>

<p>千葉県県土整備部職員</p>	<p>他のものは環境基準、法律で定められているものを引っ張ってきておりますが、地盤沈下についてはそういった基準はありません。ただ、環境省の方で年間20mm沈下がある地域については、注意を要するというような定義をしておりますので、そちらの方と比べても十分に小さいと考えております。</p>
<p>平野議長</p>	<p>他にございますか。 ないようですので、ここで千葉県県土整備部職員の説明は終わりとなります。 皆様、お疲れ様でした。ご退席をお願いいたします。 それでは、千葉県県土整備部職員が退席するまでの間、暫時休憩いたします。</p> <p style="text-align: center;">【千葉県県土整備部職員退席】</p> <p>会議を再開いたします。 千葉県県土整備部職員の説明で当環境影響評価準備書についてご理解いただけたと思います。今後、本審議会として「当環境影響評価準備書に対する市長意見について」の諮問に対する答申にあたり、本日ご審議いただいた内容を、私と事務局で答申案として取りまとめ、次回の会議において、皆さんにご審議いただきたいと考えますが、よろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">【「異議なし」の声あり】</p> <p>ありがとうございます。 続きまして、議題2「富津市ゼロカーボンシティ宣言書（案）に対する答申案について」事務局に説明を求めます。</p>
<p>事務局 錦織課長</p>	<p>それでは、「富津市ゼロカーボンシティ宣言書（案）に対する答申案について」説明させていただきます。</p> <p style="text-align: center;">【資料4に沿って説明】</p>
<p>平野議長</p>	<p>以上で説明が終わりました。 皆様、何か、ご質疑、ご意見はございますか。</p> <p style="text-align: center;">【「異議なし」の声あり】</p> <p>ご質疑が無いようですので資料4「富津市ゼロカーボンシティ宣言書（案）について（答申）案」のとおり、市長へ答申したいと思っておりますがいかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">【「異議なし」の声あり】</p>

<p>事務局 錦織課長</p>	<p>ありがとうございます。 それでは、本日の議題は終了といたします。 後でお気づきの点があれば、事務局にお伝えいただければと思います。 どうぞ、よろしく願いいたします。 「その他」として、何かございますか。</p> <p>先程、議長から話がありましたが、次回の環境審議会の開催につきまして、ご連絡をさせていただきます。皆様には、ご多用ところ、大変、恐縮でございますが、第9回の環境審議会を3月の下旬あたりに実施したいと考えております。</p> <p>議題につきましては、先程説明がありました「当環境影響評価準備書に対する（答申）案について」ご審議をいただきたいと考えております。非常にタイトなスケジュールでございますが、引き続き、ご協力賜りますようお願いいたします。</p> <p>なお、開催通知につきましては、準備が出来次第、改めて、送付させていただきます。</p> <p>また、本日ご説明させていただきました議題につきまして、お気づきの点等あれば事務局までご連絡いただいたと思います。 事務局からは、以上でございます。</p>
<p>平野議長</p>	<p>ただいま、事務局から説明がありましたが、何かご意見はございますか。それではご意見もないようですので、第9回環境審議会の開催については日程調整させていただき、事務局から連絡させていただきます。</p> <p>以上をもちまして、令和5年度第8回富津市環境審議会を閉会といたします。 皆様、本日はありがとうございました。</p>